

第9回 調布市基本構想策定推進市民会議 議事要旨

1 日 時：令和4年2月16日（水）19：00～21：00

2 方 法：オンライン（Zoom）

3 出席者：【市民委員】

秋元委員，江成委員，大木委員，佐藤（ひ）委員，進藤委員，鈴木委員，竹中委員，吉葉委員，岩崎委員，大槻委員，小川委員，小山（弘）委員，山田（真）委員，児島委員，小峯委員，小山（康）委員，白鳥委員，瀧柳委員，布目委員，林本委員

【庁内委員】

篠田委員，萩原委員，東海林（芳）委員，佐藤（葵）委員，佐藤（麻）委員，坂本委員，岩崎委員，長野委員，伊藤委員，平野委員，山田（宙）委員，川名委員，五十子委員，長谷川委員，三上委員，穂積委員，権平委員，下妻委員，森木委員，高橋委員，東海林（一）委員，水越委員

【アドバイザー】

横山 泰治 氏（調布市参加と協働のまちづくりアドバイザー）

【事務局】

行政経営部）小柳部長，永井次長兼企画経営課長

行政経営部企画経営課）伊藤担当課長，村上担当課長，河本担当課長，中山主幹，村岡課長補佐，後藤担当係長，石戸谷係長，福岡係長，栗野主査，飯田主査，森主任，田畑主事，長野主事，
本間行政実務研修員（敬称略）

4 議 題：

- (1) 開会
- (2) 今後の検討スケジュールについて
- (3) 分科会での協議
- (4) 協議結果の共有
- (5) 閉会

5 資 料：

資料0 第9回調布市基本構想策定推進市民会議 次第
資料1-1 策定までのスケジュール
資料1-2 今後の検討イメージについて
資料2 「分野別の将来像」について
参考資料 調布市の課題とその解決策（案）について

6 議 事：

1 開会	
2 今後の検討スケジュールについて	
(事務局)	資料1-1及び資料1-2により、今後の検討スケジュール及び本日の分科会の議論の目標について説明。年度末に中間とりまとめを行い、年度明けの上半期中に、基本構想案として市長へ提出する予定。なお、中間報告会はコロナ禍を踏まえ、オンラインで開催予定。詳細は決まり次第、事務局よりご案内。 併せて、参考資料により、市内に所在する企業・大学等が、市政の課題について意見交換を行う場である「産学官連携会議」において、企業等の立場から見る市の課題とその解決策(案)について実施した意見交換の内容を共有。
3 分科会での協議	
(事務局)	(各分科会に分かれ、議論) リーダーまたはサブリーダーが進行。前回に引き続き、「分野別の将来像」について意見交換を実施。
4 協議結果の共有	
(事務局)	(各分科会から全体会に戻り、全体に共有。意見・質問等) 各分科会から、概要について全体に共有。その後、意見がある委員に発言いただいた。
(委員)	(分科会1に対して) ・食の安全に対する教育については、より早い段階(学校教育が始まる前の、家庭での教育の時点)から開始された方が良い。
(委員)	・学校の在り方について、「子どもが自分で意思決定していく教育」という要素を取り入れた方が良い。
(委員)	・「インクルーシブ」や「バリアフリー」という概念は他の分科会と共通点があると思う。
(委員)	(分科会3に対して) ・方向性について「にぎわいのある街を目指す」とあるが、賑わいがあるのは望まない。調布駅前には既に賑わっているが、治安の悪化や犯罪に対する不安もあり、むしろ落ち着きのある街を目指してほしい。
5 閉会	
(事務局)	(連絡事項の共有、閉会) 次回の第10回市民会議は中間報告会。実施手法等は追って連絡する。